中部スラウェシ地震 官民支援パッケージ

~より良い復興=強靱なインドネシアに向けて~ Build Back Better for Tangguh Indonesia



平成30年10月12日

中部スラウェシ地震・津波被害に対し,日本政府,日本企業等のオールジャパンで包括的な支援を実施。

1. 緊急援助

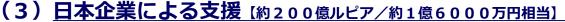
被災者の命を守るための緊急的な支援。

(1)国際緊急援助隊派遣 [自衛隊部隊]

C-130H輸送機1機・隊員約50名を派遣し、物資空輸、 避難民移送等を実施中。

(2)<u>緊急援助物資供与</u>

● テント,発電機,浄水器等の物資を供与済。



● 日本企業(60数社)から義援金及び物資や燃料の提供。





我が国の知見を活用した被災地の復旧・復興支援。

復旧・復興の方針検討に向けたJICA調査の実施

● 日本のこれまでの復興支援及び震災からの復興経験を踏まえ、インドネシア政府がBuild Back Betterのコンセプトのもと、復旧・復興の青写真を描くことができるよう、JICAによる調査を早期に実施。

3. 地震・津波対策支援

インドネシア全土で再び地震・津波による大きな被害を出さないための支援。

(1) ハード面の支援

- ① 広域防災システム整備計画【無償】【約1875億ルピア/約15億円】
 - インドネシア全土93サイトに広帯域地震計,強震計などの機材を本年中に供与・設置予定。

(2) ソフト面の支援

- ① 災害情報の活用に係る能力向上のための協力 【技術協力】
 - 頻発する災害情報を収集・分析し、防災計画の策定に活用・反映させるための能力を強化するもの。

② JICA専門家の活用【技術協力】

● 防災のノウハウを持つJICA専門家が国家防災庁(BNPB),公共事業・国民住宅省(PU)等の災害対応・復興等を担う政府機関で活動中。

